

江東区24年度決算は 51億円の黒字

基金総額は830億円余

区の24年度決算は、一般会計で51億円余の黒字、国保会計も26億円の黒字となるなど、すべての会計が黒字決算となりました。一般会計では基金を新たに118億3千万円余を積み立て、基金総額は830億円余と、過去2番目に高い額となりました。

ところが区は文化センター、スポーツセン

きくち幸江議員

教育にかかる保護者負担の 軽減を



「子どもの貧困」が深刻で、子育て世帯の不安のトップは「経済的不安の増加」です。

また、教材費などの費用負担を補助する「就学援助」の対象世帯の拡大と支給額の引き上げを求めました。

用負担の実態を調査し、共用できるものは公費負担で学校にそろえるなど、保護者負担の軽減を図るよう求めました。



そえや良夫議員

学校の洋式トイレ増設、 施設整備を速やかに



障」などの事態をなくするため、期限を定め、計画的に洋式トイレ増設を促進するよう求めました。

また、上の階からの水漏れのある不衛生なトイレや授業にも支障が出るようなこわれた放送設備が2年以上も放置されているのは問題と指摘し、一刻も早く改善するよう求めました。



赤羽目たみお議員

「塩の道」遊歩道の 水たまり対策の解決を



小名木川クロバー橋から四つ目通りまで開通した小名木川護岸「塩の道」遊歩道は雨が降ると水たまりがひどく歩けないと区民から苦情が寄せられました。

赤羽目議員は現地調査



すがや俊一議員

国保料の負担は限界 保険料引下げを要求



国保料が毎年値上げされる一方で、国保加入世帯の年収は毎年下がり続け、滞納悪化の悪循環になり、国保加入8万3千世帯の3万3千世帯、約4割が滞納。しかも大半が低所得世帯で、年額4万2百円・法定減額がある均等割保険料のみの世帯でも8千5百世帯が滞納、事態は深刻だと指摘。

平成24年度では一般会計から5千万円繰入れれば値上げが回避できたことを示し、来年度の保険料引下げを求めました。

正保みきお議員

「差押えありき」でなく、 血の通った税務行政を！



正保議員は、納税者の生活を著しく困窮させる区民税の差押えが行われている実例を示し、納税者の生活を損なう滞納処分は即刻やめよと迫りました。

また、滞納者に求めている分納はただの納付誓約に過ぎず、延滞税の免除や差押え解除、換価の猶予など法的効果がある分納制度の適用を図るとともに、「差押えありき」の強権的取り立てから納税者保護の立場に立った税務行政への転換を求めました。



斉藤信行議員

東陽町駅～豊洲駅の 都バス増便と 有明ガン研病院までの 延伸を



東陽町駅前から豊洲駅までの循環・都バス錦13は、朝夕の運行のみで1日7便だけです。昭和大学新豊洲病院が開院すると利用者の増加も予想されます。

斉藤議員は、病院が開院する平成26年3月までに、日中も運行するよう都に強力に働きかけよと求めました。同時に豊洲駅止まりでなく、有明ガン研病院までの延伸を求めました。区は、「強く都へ要望している」と答弁しました。

大つきかおり議員

子どもの健康にも影響 辰巳駅前の喫煙所は撤去を



辰巳駅前には、江東区とJTによって喫煙所が設置されていますが、辰巳駅の出入り口への導線上にあり、駅利用者から撤去を求める声が上がっています。また、辰巳小学校と第二辰巳小学校の通学路にもあたり、子どもたちもたばこの害にさらされています。

大つき議員は、駅前広場は、不特定多数の人が利用する公共的空間であり、受動的喫煙がさけられない場所での喫煙所の設置はやめるよう求めました。



くらしや環境との調和を

2020年オリンピック東京開催

2020年オリンピックの東京開催が決まりました。共産党区議団は、IOCの決定を尊重し、スポーツを通じて国際平和と友好を促進するとう、オリンピック精神の実現に向け、努力するものです。

同時に、無条件で東京開催を信任するものではなく、都民・区民の暮らしや環境との調和のとれた無理のない大会にするべきだと考えます。

また、最終本会議では、オリンピック予算の「補正予算」が提出されました。区議団は、湾岸エリアを中心とした「街づくり構想策定委託費」（2千万円）は、区長先頭に庁内スタッフで調査検討し「要望書」をまとめ、都に提出すれば済むこと。2千万円は、小中学生の健全育成費の復活

また、最終本会議では、オリンピック予算の「補正予算」が提出されました。区議団は、湾岸エリアを中心とした「街づくり構想策定委託費」（2千万円）は、区長先頭に庁内スタッフで調査検討し「要望書」をまとめ、都に提出すれば済むこと。2千万円は、小中学生の健全育成費の復活

自治体の責任を放棄

福社会館・児童館を株式会社に委託



民間に委託されることが決まった
千田福社会館・児童館

千田福社会館と児童館を、利益を目的とする株式会社へ委託することを共産党などの反対を押し切って、オール与党は決めました。委託先のマミィインターナショナル（株）は、高齢者施設の運営には経験も実績もありません。

福社会館も児童館も区が直営で運営し、区民から喜ばれて利用されています。株式会社へ委託する「経費削減」と区は説明していますが、利用者が職員がクルクル変わるのではないかと「サービスは低下しないか」「施設利用が有料になるのでは」などの不安の声が上がっています。

福社会館は「福祉の増進」が目的

第3回 定例会の主な議案等に対する各党の態度					
主な議案・決議	共産	自民	公明	みんな	民主
2012年度江東区一般会計及び特別会計決算	×	○	○	○	○
2013年度江東区補正予算	○	○	○	○	○
江東区清掃リサイクル条例の改正について	○	○	○	○	○
延滞金の金利引き下げ等 江東区特別区税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○
小名木川保育園の「民間委託」について	×	○	○	○	○
千田福社会館・児童館の「民間委託」について	×	○	○	○	○
国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める陳情	○	×	×	×	×
固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する陳情	○	○	○	○	○

○印は賛成、×印は反対
今議会に区長から14件の議案が提出され、日本共産党は10件に賛成、4件に反対しました。

議会日程（予定）					
11/26 本会議	12/2 企画総務委員会	29 建設委員会	3 区民環境委員会	5 文教委員会	6 清掃港湾臨海対策
10 医療・介護保険対策 本会議	9 まちづくり南北交通	8 防災対策	7 まちづくり南北	6 まちづくり南北	5 まちづくり南北